

葦穂小学校・吉生小学校・柿岡小学校 統合再編に係る説明会 要旨

日時 令和3年7月9日（金） 午後7時から午後7時50分

場所 中央公民館2階 第1・第2講座室

執行部 児島教育長，豊崎部長，吉澤次長，朝賀参事，小沼教育総務課長，  
須加野指導室長，小河原副参事，雨貝課長補佐，佐藤主幹

出席者 19名

次第

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 職員紹介
4. 統合再編計画に係る説明  
資料
  - ・石岡市立小中学校統合再編計画
  - ・小中学校年度別将来推計（別紙）
5. 質疑応答
6. その他
7. 閉会

次第に沿って、4. 統合再編計画に係る説明まで行う

(参加者)

令和6年4月の統合はほぼ決定事項と考えて良いのか？

(事務局)

あくまでも計画の段階であり、保護者、学校、地区の代表などで構成される統合検討委員会を立ち上げ、その中で決定していただきます。

(事務局)

スケジュールとしては、令和6年4月に新しい学校をスタートできるであろうというタイミングで皆様にお話をさせていただいているところです。

(参加者)

複式学級の解消を優先ということであれば、2段階に分けた統合は理解できる。柿岡小の修繕などについては、第2段階の統合がだいぶ先の話とのことなので、しっかりと行う必要があると思う。

(事務局)

教育環境の充実ということで、まずは複式学級の解消を図りたいと思っております。柿岡小校舎そのものが49年を経過していることから、老朽化についてはご指摘もいただいているところです。これまでに、耐震補強や普通教室のエアコン設置、児童のトイレの改修を行っております。令和5年度に特別教室のエアコン設置の計画しており、安心安全に教育活動が行われるよう必要な修繕については継続して行ってまいりたいと考えております。

(参加者)

市内で、朝日小学校が統合した際はどのように受け入れられたのか？

(事務局)

一旦は朝日小学校区で統合について反対との意見が挙がりましたが、その後の児童数減少に伴い教育環境の維持が困難とのことから、保護者から統合を進めて欲しいとの要望書の提出受け、進めていったと聞いております。

(事務局)

吉生小、葦穂小の説明会でのご意見を紹介します。

大きい規模の学校になった時の問題点、統合に伴う児童生徒の心のケアについての質問がありました。他には、柿岡小の施設修繕やスクールバスの保護者負担、通学路が変わることも踏まえ、安全対策はどう考えているのかなどがありました。

(参加者)

今後の説明会などのスケジュールは？

(事務局)

今後の進め方としては、それぞれの小学区の地区住民を対象とした説明を開催します。その後に3校のPTA役員合同での意見交換会を行い、最終的には統合検討委員会を1月頃を目安に立ち上げられればと思っております。

(参加者)

統合に関する課題とその対応案などを今後まとめていただけるとありがたい。

(参加者)

説明会の対象者と参加率などはどのようになっているのか？

(事務局)

今回の柿岡小学校の保護者説明会は児童及び未就学児の保護者が対象となっております。未就学児は約60世帯です。葦穂小と吉生小の説明会の参加人数は20～30名程度です。

(教育長)

本日は基本計画等の説明をさせていただきました。お越しいただいた皆さまから貴重なご意見をいただけたこと、心より感謝申し上げます。

今後の大きな視点として、魅力ある学校づくり。地域、保護者との共働関係を活かしていくことが必要になり、これが基盤になるのではないかと思います。もう1つ、新たな教育カリキュラム。これについて、どう学びを保障していくのか。また、皆さまから多くのお声をいただいた、施設設備の充実を図っていくことが非常に重要だと考えております。児童が学習に集中できる環境や安全面に配慮した施設整備を進めていければと思います。

もう1つの大きな視点は、学校再編に伴う課題への対応です。スクールバスや駐車場、施設の修繕。そういった課題も含めて今後検討を進めていきたいと思ひます。いずれにしても、保護者や地域の皆さまとの合意形成を図っていくことが重要だと感じております。新しい学校づくりの議論には一定の期間を要すると思ひます。継続的な議論を深めていき、より良い学校づくりを進めていければと考えております。今後ともよろしくお願ひいたします。